

各 位



平成 18年 5月 17日

会 社 名 日本出版貿易株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長
綾森 豊彦
JASDAQ コード番号 8072
問合せ先 執行役員
事業管理部本部長
天内 健一
TEL (03) 3292 - 3751

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17年 11月 16日の中間決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成18年3月期通期業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	9,427	25	77
今回修正予想(B)	9,286	27	66
増減額(B-A)	△141	2	△11
増減率	△1.5%	8.0%	△14.3%
前期(平成17年 3月期)実績	9,027	106	53

2. 平成18年3月期連結通期業績予想数値の修正(平成 17年 4月 1日 ~ 平成 18年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	9,599	48	82
今回修正予想(B)	9,543	37	63
増減額(B-A)	△56	△11	△19
増減率	△0.6%	△22.9%	△23.2%
前期(平成17年 3月期)実績	9,157	100	109

3. 理 由

個別における売上高につきましては、英語教科書、電子辞書等の国内販売と音響関連商品の輸出が好調に推移いたしましたが、輸入音響関連商品の国内販売は音楽配信、ネット販売等の外部要因と、話題になる新譜が少なかったことにより予想を下回りました。また、海外大学図書館への輸出につきましては同業他社との競合により低調に推移いたしました。以上の結果、92億8千6百万円を計上する予定です。

経常利益におきましては売上予想高の減少、輸入音響関連商品の利益率低下と経費増に加え英語教科書等につき今期より返品調整引当金(1千6百万円)を計上することとした結果、2千7百万円となる予定です。

当期純利益は有価証券売却益1億8千8百万円を計上する一方、オーストラリアの子会社 JAPAN BOOK PLAZA PTY. LTD. の清算に伴う損失額として5千6百万円を計上した結果、6千6百万円となる予定です。

連結における業績は、その大部分が個別の業績に連動しております。当社の子会社を取り扱っている商品の購入方法は多岐にわたってきており、ターゲットにしている海外の在留邦人の購買力も分散する傾向にあります。その影響によると思われませんが、売上高は僅かながら予想を下回る予定です。また、経常利益につきましては、予想売上高の減少に加え上記に記載の通り JAPAN BOOK PLAZA PTY. LTD. を清算した影響により予想を下回る予定です。

以上の結果当期純利益は6千3百万円を計上する予定です。